

令和6年度

村山市予算の概要

山形県村山市

目 次

村山市当初予算の概要について	-----	3 頁
1 一般会計歳入歳出の概要	-----	5 頁
2 主な事業の概要	-----	7 頁
3 特別会計等の概要	-----	17 頁
【一般会計の内訳(歳入)(歳出)】	-----	18 頁
【市債残高の見込み】		
【財政指標等の見込み】		
参考		
【一般会計の財政の見通し】	-----	20 頁

令和6年度 村山市当初予算の概要について

令和6年度予算は、「第5次村山市総合計画（後期計画 令和2年度～6年度）」の最終年度にあたり、『次の世代へ引き継ぐ魅力ある村山市』を実現するため、限られた財源を有効かつ重点的に活用して編成しました。特に、新「道の駅」整備をはじめとする「村山駅西エリアの開発」、若者の定住促進や安心して子どもを産み育てられる環境の充実を図る「子育てスマイルプロジェクト」、「安全・安心なくらしと住みよいまちづくり」を推進する予算としました。

令和6年度一般会計予算は174億4,000万円で、前年度に比べて金額で14億1,000万円、率にして8.8%の増となっています。

主な事業として、新「道の駅」整備の具体化を図る村山駅西開発事業、高校3年生までの医療費無料化、緊急時浄水施設整備事業及びその水を活用した親水広場整備事業、重点作物の繁忙期における農家の労働力確保支援、新除雪管理システムの構築と除雪体制の早期確保などに取り組みます。

なお、6つの特別会計等を合わせると266億1,476万円で、前年度に比べて金額で16億5,889万円、6.6%の増となります。

(単位:千円、%)

区 分	予算額	前年度(当初)	増減額	増減率
一般会計	17,440,000	16,030,000	1,410,000	8.8
国民健康保険事業特別会計	2,907,306	2,967,211	▲59,905	▲2.0
財産区特別会計	2,942	736	2,206	299.7
介護保険事業特別会計	2,936,380	3,147,728	▲211,348	▲6.7
後期高齢者医療事業特別会計	420,222	346,877	73,345	21.1
水道事業会計	1,382,178	933,088	449,090	48.1
下水道事業会計	1,525,728	1,530,228	▲4,500	▲0.3
合 計	26,614,756	24,955,868	1,658,888	6.6

1 一般会計歳入歳出の概要

(1) 歳入

歳入の主なものは、地方交付税が48億6,000万円で27.9%と最も大きな割合を占め、以下、繰入金25億977万円(構成比14.4%)、市税23億9,260万円(同13.7%)、寄附金 20 億円(同11.5%)、市債17億240万円(同9.8%)、国庫支出金15億5,784万円(同8.9%)、県支出金9億4,318万円(同5.4%)となっており、これらで歳入全体の91.6%を占めています。

区分	主な増減
○市税 23億9,260万円 (前年度比 729万円 0.3%)	・市民税 9億8,353万円(前年度比 1,589万円増・1.6%増) 個人市民税 1,889万円増 など ・固定資産税 10億5,316万円(前年度比 921万円減・0.9%減) 土地 660万円減、家屋 770万円減、償却資産 670万円増
○地方交付税 48億6,000万円 (前年度比 4,000万円 0.8%)	普通交付税 44億1,000万円(前年度比 3,000万円増) 特別交付税 4億5,000万円(前年度比 1,000万円増)
○国庫支出金 15億5,784万円 (前年度比 1億6,072万円 11.5%)	児童手当交付金 1億9,805万円(前年度比 3,141万円増) 社会資本整備総合交付金 1億5,528万円(前年度比 7,357万円増) 都市構造再編集中支援事業補助金 2億125万円(前年度比 4,041万円増)
○県支出金 9億4,318万円 (前年度比 5,576万円 6.3%)	児童手当負担金 4,534万円(前年度比 809万円増) 新規就農者育成総合対策事業費補助金 4,299万円(前年度比 692万円増)
○寄附金 20億円 (前年度比 4億円 25.0%)	ふるさとづくり応援寄附金 20億円(前年度比 4億円増)
○繰入金 25億 977万円 (前年度比 4億 779万円 19.4%)	財政調整基金繰入金 7億円(前年度比 2億円増) ふるさとづくり基金繰入金 16億1,555万円(前年度比 1億3,089万円増)
○市債 17億 240万円 (前年度比 3億4,670万円 25.6%)	新「道の駅」整備事業債 2億1,150万円(前年度比 皆増) 駅西開発事業債 9,810万円(前年度比 皆増) 消防施設整備事業債 2億2,040万円(前年度比 1億9,810万円増) 臨時財政対策債 3,200万円(前年度比 1,800万円減) など

(2) 歳 出【性質別歳出】

性質別歳出の主なものは、人件費が26億9,473万円で歳出全体の15.4%になります。以下、投資的経費24億9,484万円(構成比14.3%)、物件費23億4,294万円(同13.4%)、補助費等21億1,949万円(同12.2%)、扶助費20億4,985万円(同11.8%)、積立金20億89万円(同11.5%)、公債費15億2,245万円(同8.7%)、繰出金11億5,058万円(同6.6%)となっており、これらで歳出全体の93.9%を占めています。

区分	主な増減
○人件費 26億9,473万円 (前年度比 9,064万円 3.5%)	給与改定及び会計年度任用職員の勤勉手当新設による給与費等の 増
○扶助費 20億4,985万円 (前年度比 1億5,333万円 8.1%)	子育て支援医療扶助費、児童手当の 増
○公債費 15億2,245万円 (前年度比 6,029万円 4.1%)	令和2年債過疎対策事業(市道駅西中央線延伸など)償還開始に伴う市債元金償還金の 増
○物件費 23億4,294万円 (前年度比 7,808万円 3.4%)	ふるさと納税関連経費、コンビニ交付システム導入委託料 新「道の駅」管理運営事業アドバイザー業務委託料の 増
○維持補修費 7億3,364万円 (前年度比 2億4,125万円 49.0%)	除雪委託料の 増
○補助費等 21億1,949万円 (前年度比 ▲5,955万円 ▲2.7%)	ふるさと納税返礼品の 増 下水道事業会計繰出金の 減
○投資的経費 24億9,484万円 (前年度比 4億6,192万円 22.7%)	新「道の駅」整備事業(用地測量、用地取得、地盤調査など) 道路新設改良事業(駅西開発地内道路、大槇バイパス線など) 楯岡まちなか再生整備事業(市道本郷通り線、晦日町南楯線) 東沢公園施設整備事業(親水広場整備事業) 消防指令業務共同運用施設整備負担金
○積立金 20億 89万円 (前年度比 3億9,336万円 24.5%)	ふるさとづくり基金積立金の 増

2 主な事業の概要



(1) 中心市街地の基盤整備

● 新「道の駅」整備事業

- ・新「道の駅」の整備に向けて、用地測量・地盤調査・造成設計等の実施や新「道の駅」整備基本計画を基に運営事業者の選定に係る方針等を策定します。

予算額 226,928 千円

● 村山駅西エリア開発推進事業(水道事業会計分を含む)

- ・商業施設や企業の誘致を促進するため、排水路の整備や水道送水管の移設、雨水対策として調整池を整備する等、駅西エリアの環境整備を推進します。

予算額 189,840 千円

● 駅西開発に伴う道路整備事業

- ・市道楯岡長瀬線の整備等を行い、駅西エリアのアクセス強化を図ることにより、魅力的な空間形成を促進します。

予算額 129,000 千円

● 次世代まちづくり開発促進事業

- ・駅西エリアの商業施設開発や市内での宅地開発を促進するため、開発に伴う道路等のインフラ整備に対して補助金を交付します。

予算額 80,000 千円

● 中心市街地活性化事業

- ・空き店舗や空き地の利活用により中心市街地の活性化を図るため、空き家除却や宅地分譲に対し、補助金を交付します。

予算額 8,000 千円

● 楯岡まちなか再生整備事業(都市構造再編集集中支援事業)

- ・中心市街地を再整備するため策定した都市再生整備計画に基づき、市道本郷通り線や晦日町南楯線を整備します。

予算額 526,514 千円

● 村山駅東沢線街路整備事業(県営事業負担金)

- ・狹隘で渋滞がしやすい村山駅、Link MURAYAMA、東沢バラ公園をつなぐ道路を整備することにより、賑わいと活気のあるまちづくりを推進します。

予算額 7,570 千円

(2) 子育てスマイルプロジェクトの推進



● 東沢バラ公園再整備(親水広場整備)事業

新規

予算額 97,500 千円

・ 緊急時浄水施設の水を活用し、東沢バラ公園内に噴水等を備えた親水広場を整備します。

● 子育て支援医療給付事業

拡充

予算額 110,657 千円

・ 18歳(高校3年生相当)までの医療費(外来・入院)を無料化します。

● 子育て応援・定住促進事業

拡充

予算額 80,000 千円

・ 住宅の新築等に対し、補助金(最大325万円)を交付します。

● 保育料助成事業

予算額 46,967 千円

・ 0～2歳までの保育料について、第1子については半額、第2子以降については全額助成します。

● 小学校入学応援事業

予算額 1,885 千円

・ 小学校新入生の通学用に軽量なカバンを支給します。

その他の主な事業

○障がい児保育受入促進事業

障がい児を受け入れる保育施設等に補助金を交付

○不妊治療(先進医療)費助成事業

保険適用の不妊治療と併せて実施した先進医療費を助成

○妊娠確定前産科受診費用助成事業

妊娠確定までに実施した受診費用を助成

○すこやか出産祝い金

子どもの誕生の祝福と健やかな成長を願い、祝い金を支給

○子育て応援すくすく手当支給事業

第3子以降の子ども(満3歳になるまで)に手当を支給

○歯科パノラマX線写真検査費用助成事業

歯や顎骨の異常を早期発見するため、パノラマX線写真検査費用を助成

○病児保育等利用料助成事業

山形連携中枢都市圏の病児・病後児保育の利用料を全額助成

○ひとり親家庭子育て応援給付金事業

高校生以下の子どもをもつひとり親家庭に応援給付金を支給

○中学生スタート応援券事業

小学6年生の子どもをもつ保護者に、入学準備に使える商品券を支給

○夢応援奨学金(高校・大学等入学)

学ぶ意欲がある子どもの高校や大学等の進学に奨学金を支給

○がんばる高校生応援金事業

高等学校等に在学する生徒の保護者に応援金を支給

○転入者へのアパート費用助成

市外から転入し賃貸住宅に居住した場合、年間6万円を支給

子育てスマイルプロジェクト予算額総計 379,037 千円



(3) 持続可能なまちづくり

● きめ細かな雪対策事業

・市道等の除雪作業、流雪溝や散水消雪施設の整備、除雪オペレーターの育成等を行うほか、新たな除雪管理システムの構築を行います。

予算額 524,631 千円

● 緊急時浄水施設整備事業(水道事業会計)

・自然災害等による断水に備えるため、幕井水源を利用した浄水施設を整備し、自己水源の確保を図ります。

予算額 487,330 千円

● 消防指令業務共同運用事業

新規

・消防業務の広域的な情報連携や迅速な応援体制を構築するため、北村山3市による消防指令業務の共同運用施設を整備します。

予算額 161,334 千円

● 重点作物担い手確保事業

新規

・重点作物の農繁期における労働力を確保するとともに、将来の担い手を確保するため、就農希望者や新規就農者に補助金を交付します。

予算額 4,040 千円

● 田んぼダム施設整備(水田貯留機能向上型)事業

新規

・流域治水の一環として水田の雨貯留機能を活用するため、畦畔強化や排水柵を整備します。

予算額 1,560 千円

その他の主な事業

○木造住宅耐震診断士派遣・耐震改修工事助成事業

災害時等における被害を最小限とするため耐震診断士の派遣費用及び耐震化工事費用を助成

○危険ブロック塀等撤去支援事業

道路(避難路)に沿って設置されている危険なブロック塀の撤去費用を助成

○老朽危険空き家除却促進事業

安全・安心な住環境づくりを促進するため、老朽化した危険な空き家の撤去費用を助成

○高規格救急車整備事業

高度な救急救命処置用資機材を積載した救急車を整備

○緊急情報一斉配信システム事業

携帯電話を持たない高齢世帯等に対し、災害時等に固定電話やFAXで防災情報を配信

○三ヶ瀬眺望広場整備事業

長島地区のフットパスに三ヶ瀬を眺望するための広場を整備

○基点グラウンドゴルフ場管理施設整備事業

基点グラウンドゴルフ場に休憩所等を備えた管理棟を整備

「第5次村山市総合計画」における5つの基本目標に基づく主な事業

☺ は子育てスマイルプロジェクト事業

I. 【定住促進】だれもが“暮らしたい”まち

継続 1. 次世代まちづくり開発促進事業

駅西エリアへの商業施設開発や市内の宅地開発を行う事業者に対し補助金を交付し、事業用地や宅地の開発促進を図ります。
80,000千円
(政策推進課)

新規 2. 移動販売支援事業補助金

買物困難者の生活環境の維持向上を図るため、移動販売車で食料品等の生活必需品を販売する事業者に対し、初期費用の支援を行います。
1,500千円
(政策推進課)

拡充 3. 生活交通対策事業

市営バスの運営や公共交通空白地へのデマンド交通を運行、路線再編やフリー乗降により交通環境の充実を図ります。
58,130千円
(市民環境課)

拡充 4. 子育て支援医療給付事業 ☺

18歳（高校3年生相当）までの医療費（外来・入院）の無料化を行い、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。
110,657千円
(保健課)

継続 5. 子育て応援すくすく手当支給事業 ☺

国の児童手当制度が拡充されるまでの間、第3子以降の児童1人あたり月額7,500円を支給し、多子世帯の経済的負担の軽減を図ります。
4,500千円
(子育て支援課)

継続 6. 保育料助成事業 ☺

0～2歳児の保育料を、第1子については半額、第2子以降については全額助成し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。
46,967千円
(子育て支援課)

継続 7. 在宅保育支援助成金事業 ☺

保育施設を利用せず、家庭で児童（満4カ月～3歳未満）を保育する世帯に助成金を交付し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。
7,200千円
(子育て支援課)

新規 8. 障がい児保育受入促進事業

インクルーシブ保育を推進するため、障がい児を受け入れるために保育士を加配した保育施設等に対し、補助金を交付します。
9,600千円
(子育て支援課)

継続 9. 道路新設改良事業（大槇バイパス線・浮沼名取線整備）

国道（13号と347号）を東西につなぐ幹線道路となる大槇バイパス線を整備し、地域間を結ぶ道路ネットワークの強化を図ります。
140,000千円
(建設課)

継続 10. 道路新設改良事業（市道鶴ヶ町西線整備）

幹線道路となる鶴ヶ町西線を整備し、村山産業高等学校へ通学する生徒の安全の確保や車両通行の緩和を図ります。
64,000千円
[繰越し含む]
(建設課)



新規 11. 道路施設点検調査補修事業（路面性状調査）

舗装や道路施設の劣化や老朽化に対し計画的に補修工事を実施するため、10年毎に市道の路面性状調査（路面の再点検）等を実施します。
36,500千円
〔繰越し含む〕
（建設課）

継続

12. 道路新設改良事業（駅西開発に伴う道路・環境整備）

市道楯岡長瀬線の整備等を行い、駅西エリアのアクセス強化を図ります。
149,500千円
〔繰越し含む〕
（建設課）

拡充

13. 子育て応援・定住促進事業 ☺

市内の定住を促進するため、住宅を新築する方（既存住宅の解体を伴う新築を含む）等に対し、補助金（最大325万円）を交付します。
80,000千円
（建設課）

継続

14. きめ細かな雪対策事業

市道(L=255km)の除雪作業、流雪溝・散水消雪施設の整備、除雪オペレーターの育成や新たな除雪管理システムの構築を行います。
524,631千円
（建設課）

継続

15. 都市構造再編集中支援事業（楯岡まちなか再生整備事業）

本郷通り線や晦日町南楯線を整備し、中心市街地の交通環境や防災安全性の向上を図ります。
526,514千円
（まち整備課）

継続

16. 新「道の駅」整備事業

東北中央自動車道が開通し本市の新たな玄関口となった駅西エリアに、地域活性化の拠点となる施設として新「道の駅」を整備します。
226,928千円
（まち整備課）

継続

17. 駅西エリア開発推進事業

企業の誘致等を促進するため、排水路整備や水道の送水管移設、駅西エリアの雨水対策として調整池を整備します。
189,840千円
（まち整備課）
（水道課）

継続

18. 老朽危険空き家除却促進事業（不良住宅タイプ）

安全・安心な住環境づくりを促進するため、周囲に悪影響を及ぼしている危険な空き家（不良住宅）の除却に対し補助金を交付します。
25,000千円
（まち整備課）



新規

19. 老朽危険空き家除却促進事業（空き家住宅タイプ）

不良住宅の発生を抑制し、周辺住民の安全・安心確保、住環境の改善を目的に、一定危険の空き家の除却に対し補助金を交付します。
5,000千円
（まち整備課）

Ⅱ.【産業振興】「つながる」産業振興

新規

1. 重点作物担い手確保事業

※デジタル田園都市国家構想交付金事業

重点作物の農繁期における労働力を確保するとともに、将来の担い手を確保するため、就農希望者や新規就農者に補助金を交付します。

4,040千円
(農林課)

継続

2. 農業基盤整備事業

農地の大規模化や効率的利用を図るため、県が実施する基盤整備事業等に係る経費の一部を負担します。

17,875千円
(農林課)

新規

3. 田んぼダム施設整備事業

浸水被害対策の一環として、水田の貯留機能の強化を図るため、畦畔の強化や排水樹の設置に係る経費の一部を負担します。

1,560千円
(農林課)

継続

4. 農商工連携・農業6次産業化総合支援事業

※デジタル田園都市国家構想交付金事業

農林業者と商工業者の交流を促進し、多彩な農産物に高付加価値を加える販売や新商品開発、販路開拓等の取り組みを支援します。

1,000千円
(農林課)

継続

5. 農観連携「アグリランドむらやま」事業

※デジタル田園都市国家構想交付金事業

市内に点在する地域資源や農業関連施設、観光施設等をつなぎ合わせ、地域ぐるみの産業振興と観光誘客を図ります。

5,736千円
(農林課)

継続

6. 販路開拓事業

※デジタル田園都市国家構想交付金事業

企業の受注獲得と販路拡大を支援するため、企業支援コーディネーターの配置や取引商談会の開催、人材育成や収益改善支援を行います。

4,100千円
(商工観光課)

継続

7. 新工業団地整備事業

市西部エリアにおける企業誘致の受け皿となる新たな工業団地の整備を推進します。

6,000千円
(商工観光課)

継続

8. 空き店舗等活用事業

市内の空き店舗等を活用し新たな事業や事業拡大を行う経費の一部に対し、補助金を交付します。

4,500千円
(商工観光課)

継続

9. 企業立地補助金

企業の立地や設備投資を促進し、産業の振興と雇用機会の拡大を図るため、工場や設備等の新設、移設、増設に対し補助金を交付します。

12,000千円
(商工観光課)

継続

10. 中小企業振興資金（徳内資金）等融資事業、各種保証料補給事業、緊急災害等対策利子補給交付事業

市内産業の振興と中小企業の経営安定化を図るため、低利子での融資を行うとともに、それらの信用保証料や利子の一部を補給します。

247,651千円
(商工観光課)

Ⅲ.【観光交流】913万人のファンづくり

継続

1. 東沢バラ公園魅力化事業

※デジタル田園都市国家構想交付金事業

市最大の観光資源である東沢バラ公園の魅力を高めるため、バラまつりの開催や夜間のライトアップ、香りのバラの植栽等を行います。

33,051千円

(商工観光課)

新規

2. 東沢バラ公園再整備事業（親水広場整備）

東沢バラ公園の観光拠点としての魅力を更に高めるため、公園内に噴水等を備えた親水広場を整備します。

97,500千円

(商工観光課)

継続

3. むらやま徳内まつり振興事業

令和6年度に30周年を迎えるむらやま徳内まつりの円滑な遂行と出演者や観客の安全確保を図るため、運営費の一部を負担します。

11,000千円

(商工観光課)

継続

4. 居合道振興事業

※デジタル田園都市国家構想交付金事業

居合道の振興と観光客の増加を図るため、居合道の聖地である居合神社を中心とした体験旅行プログラム等を実施します。

3,059千円

(商工観光課)

継続

5. クアハウス基点整備事業、南郷源泉整備事業

クアハウス基点や南郷源泉の施設設備の改修や更新を図ることにより、利用者の安全性、快適性、機能性の向上を図ります。

82,761千円

(商工観光課)

継続

6. 三ヶ瀬眺望広場整備事業

長島地区のフットパスに、最上川三難所の一つである「三ヶ瀬」を眺望するための広場を整備します。

113,000千円

(建設課)

IV.【教育・保健・福祉・環境・防災】いのち輝き、ふるさとを愛する人を育むあたたかいまち

継続 1. 緊急情報一斉配信システム事業	拡充 6. 危険ブロック塀等撤去支援事業
携帯電話を持たない高齢世帯等へ迅速かつ正確な緊急情報を提供するため、固定電話やFAXを利用した情報伝達を行います。 858千円 (防災対策課)	大規模災害時の被害を最小限にするため、道路(避難路)沿いに設置されている危険ブロック塀を撤去する費用を助成します。(最大20万円) 1,000千円 (建設課)
継続 2. 環境保全推進事業	継続 7. 大旦川内水対策事業負担金
環境保全を推進するため、太陽光発電装置の設置や木質バイオマス(薪、ペレット)ストーブ等の導入に対し、補助金を交付します。 6,500千円 (市民環境課)	国や県と連携し、大旦川流域の総合的な治水対策として連絡水路の整備を実施し、洪水時における被害の軽減を図ります。 5,916千円 (建設課)
継続 3. 妊娠確定前産科受診費用助成事業 ☺	継続 8. 緊急自然災害防止対策事業
妊娠確定前の産科受診費用を助成することにより、妊婦の経済的負担の軽減を図ります。 800千円 (保健課)	災害の発生予防・拡大防止を目的として、市道の舗装整備やアンダーパス排水ポンプの整備を行います。 79,000千円 (建設課)
継続 4. すこやか出産祝い金支給事業 ☺	継続 9. 緊急時浄水施設整備事業
次の世代を担う子どもの誕生を祝福するとともに、健やかな成長を願い、お祝い金を支給します。 19,100千円 (保健課)	自然災害等による断水に備えるため、幕井水源を利用した浄水施設を整備し、自己水源の確保を図ります。 487,330千円 (水道課)
継続 5. 移動支援・社会参加促進事業	新規 10. 消防指令業務共同運用事業
障がい者に対しタクシー券や給油利用助成券を交付することによる移動支援を行い、社会との交流を促進します。 3,893千円 (福祉課)	令和7年度から北村山3市の消防本部による消防指令業務の共同運用開始に向け、システム等の整備を行います。 161,334千円 (消防本部)

拡充 11. 村山産業高等学校支援事業

市内唯一の高校である村山産業高等学校への冬期通学費に対する助成や、地域活性化等を図るための県外生徒受入に向けた支援を行います。

5,957千円
(政策推進課)
(学校教育課)
(生涯学習課)

継続 12. 夢応援奨学金事業 ☺

学ぶ意欲と能力のある子どもの高校、大学、短期大学、高等専門学校、専門学校への進学を応援するため、奨学金を給付します。

5,800千円
(学校教育課)

継続 13. がんばる高校生応援金事業 ☺

子どもたちが安心して勉学に打ち込める環境づくりを推進するため、高校生の保護者に対し、応援金を給付します。

14,250千円
(学校教育課)

継続 14. 算数・数学学力向上プロジェクト

子どもたちの算数や数学の学力を向上するため、教育活動専門員を配置する等、教師の指導力向上を図ります。

2,849千円
(学校教育課)

継続 15. GOGOむらやまインターナショナル・キッズ事業

子どもたちの国際理解やコミュニケーション力向上のため、小中学校での外国語の授業研究会やグローバルキッズ講座を開催します。

488千円
(学校教育課)

継続 16. G I G Aスクール構想の推進

小中学校におけるICT学習環境の充実を図るため、児童生徒一人一台の端末運用やICT支援員による教職員への研修等を実施します。

47,484千円
(学校教育課)

継続 17. 教育支援センター事業

学校に登校しにくい小中学生を対象に、本人の状況に合わせた学習や体験の提供を行い、学校復帰に向けたサポートを行います。

1,248千円
(学校教育課)

新規 18. 小学校統合事業

市内小学校における児童数の減少や施設の老朽化等の課題に対応し、より良い教育環境を整備するため、統合に向けた検討を進めます。

1,365千円
(学校教育課)

継続 19. 友好都市子ども交流事業

友好都市である北海道厚岸町と市内の小学生が交互に訪問して交流や体験をすることにより、感性豊かな心や郷土愛の育みを創出します。

500千円
(生涯学習課)

継続 20. カナダバリー市友好交流事業

友好都市であるカナダバリー市と市内の中高生が交互に訪問して国際交流を行うことにより、国際社会に対する理解を深めます。

3,000千円
(生涯学習課)

V.【市民協働・行財政改革】みんなが参画、みんなで創造

新規 1. 市制施行70周年記念事業

市の節目を市民とともに祝い、これまでの歩みとこれからの展望を市内外に幅広く周知するため、記念式典を実施します。

4,300千円
(総務課)

拡充 2. 広報広聴活動事業

市報による市民への情報発信に加え、LINE等のSNSを活用し、市内外へ積極的に情報を発信することで交流人口の拡大を図ります。

13,242千円
(総務課)

継続 3. 地域活動推進交付金事業

各地域まちづくり協議会におけるコミュニティ活動を支援するため交付金を交付し、特色あるまちづくりを推進します。

23,500千円
(政策推進課)

新規 4. 次期総合計画及びデジタル田園都市国家構想総合戦略策定事業

総合的かつ計画的なまちづくりの推進やデジタルを活用した地方創生を図るための指針となる次期計画を策定します。

9,344千円
(政策推進課)

継続 5. ふるさとづくり応援寄附金推進事業

ふるさと納税により自主財源を確保するとともに、制度を活用した特産品のPRや地域産業の活性化を図ります。(寄付額：2,000,000千円)

999,549千円
(政策推進課)

継続 6. 自治体クラウドの推進・整備事業

災害等による情報資産の消失リスク低減や経費削減、情報セキュリティ強化等を図るため、複数自治体による自治体クラウドを導入します。

64,509千円
(政策推進課)

継続 7. DXの推進・整備事業

デジタル技術等の活用による住民の利便性向上や生成AI等の新たな技術の活用による業務の効率化を推進します。

5,462千円
(政策推進課)

新規 8. 市庁舎長寿命化計画策定事業

築47年が経過する市庁舎について、市民や職員が安全で快適に利用することが出来るよう、長寿命化計画を策定します。

11,134千円
(財政課)

継続 9. 公共施設適正化事業

施設維持管理の効率性と周辺住民の不安解消のため、用途を廃止して不要となった施設を計画的に解体します。

4,730千円
(財政課)

新規 10. 各種証明コンビニ交付事業

※デジタル田園都市国家構想交付金事業

住民票や印鑑登録証明書を全国のコンビニエンスストアで受け取れるシステムを導入し、住民の利便性向上や窓口業務の効率化を図ります。

20,708千円
(市民環境課)

3 特別会計等の概要

特別会計等の総額は91億7,476万円で、前年度に比べて2億4,889万円、率にして2.8%の増となっています。各会計の内容及び前年度に比べての増減理由は次のとおりです。

区分	主な増減
(1) 国民健康保険事業特別会計 29億 731万円 (前年度比 ▲5,991万円 ▲2.0%)	保険給付費の減
(2) 財産区特別会計 294万円 (前年度比 221万円 299.7%)	一般会計繰出金の増
(3) 介護保険事業特別会計 29億3,638万円 (前年度比 ▲2億1,135万円 ▲6.7%)	介護サービス給付費の減
(4) 後期高齢者医療事業特別会計 4億2,022万円 (前年度比 7,335万円 21.1%)	後期高齢者医療広域連合保険料等負担金の増
(5) 水道事業会計 13億8,218万円 (前年度比 4億4,909万円 48.1%)	緊急時浄水施設整備事業の増
(6) 下水道事業会計 15億2,573万円 (前年度比 ▲450万円 ▲0.3%)	企業債元金償還金の減

【一般会計の内訳】

(歳入)

区分		令和6年度当初予算 (千円)	増減額 (千円)	対前年比 (%)	構成比 (%)
自主財源	市 税	2,392,598	7,288	0.3	13.7
	繰入金	2,509,771	407,785	19.4	14.4
	寄附金	2,000,001	400,000	25.0	11.5
	その他	725,777	▲ 16,952	▲ 2.3	4.1
	計	7,628,147	798,121	11.7	43.7
依存財源	地方譲与税・交付金等	748,436	8,702	1.2	4.3
	地方交付税	4,860,000	40,000	0.8	27.9
	国庫支出金	1,557,838	160,715	11.5	8.9
	県支出金	943,179	55,762	6.3	5.4
	市 債	1,702,400	346,700	25.6	9.8
	計	9,811,853	611,879	6.7	56.3
合 計		17,440,000	1,410,000	8.8	100.0

(歳出) 性質別

区分		令和6年度当初予算 (千円)	増減額 (千円)	対前年比 (%)	構成比 (%)
義務的経費	人件費	2,694,731	90,636	3.5	15.4
	扶助費	2,049,847	153,326	8.1	11.8
	公債費	1,522,446	60,294	4.1	8.7
	計	6,267,024	304,256	5.1	35.9
	物件費	2,342,943	78,076	3.4	13.4
維持補修費	733,638	241,252	49.0	4.2	
補助費等	2,119,485	▲ 59,549	▲ 2.7	12.2	
投資的経費	2,494,839	461,924	22.7	14.3	
繰出金	1,150,581	▲ 1,520	▲ 0.1	6.6	
積立金	2,000,890	393,361	24.5	11.5	
その他	330,600	▲ 7,800	▲ 2.3	1.9	
合 計		17,440,000	1,410,000	8.8	100.0

(歳出)目的別

区 分	令和6年度当初予算 (千円)	増減額 (千円)	対前年比 (%)	構成比 (%)
議会費	160,527	▲ 8,498	▲ 5.0	0.9
総務費	5,027,088	606,383	13.7	28.8
民生費	4,060,913	143,474	3.7	23.3
衛生費	780,132	49,738	6.8	4.5
労働費	16,467	130	0.8	0.1
農林水産業費	526,612	▲ 4,928	▲ 0.9	3.0
商工費	658,003	▲ 10,542	▲ 1.6	3.8
土木費	2,992,213	348,949	13.2	17.2
消防費	648,193	206,558	46.8	3.7
教育費	1,014,306	18,142	1.8	5.8
災害復旧費	3,100	300	10.7	0.0
公債費	1,522,446	60,294	4.1	8.7
予備費	30,000	0	0.0	0.2
合 計	17,440,000	1,410,000	8.8	100.0

【市債残高の見込み】

区 分	令和6年度末 (百万円)	増減額 (百万円)	対前年比 (%)
一 般 会 計	14,025	534	4.0
全 会 計	19,509	151	0.8

【財政指標等の見込み】

	R6年度決算見込 (R7年度公表)	R5年度決算見込 (R6年度公表)
経常収支比率	84.8%	84.3%

財政健全化比率	R5年度決算見込 (R6年度公表)	R4年度決算 (R5年度公表)	財政健全化基準
実質公債費比率	8.3%	8.5%	25.0%
将来負担比率	43.2%	49.3%	350.0%

参考 【一般会計の財政の見通し】

(歳入)

区 分		令和6年度(当初)		令和7年度(計画)		令和8年度(計画)	
		総 額	対前年比(%)	総 額	対前年比(%)	総 額	対前年比(%)
自主財源	市 税	2,392,598	0.3	2,370,635	▲ 0.9	2,348,782	▲ 0.9
	繰 入 金	2,509,771	19.4	2,609,771	4.0	2,709,771	3.8
	寄 附 金	2,000,001	25.0	2,000,001	0.0	2,000,001	0.0
	そ の 他	725,777	▲ 2.3	725,777	0.0	725,777	0.0
	計	7,628,147	11.7	7,706,184	1.0	7,784,331	1.0
依存財源	地方譲与税・交付金等	748,436	1.2	744,694	▲ 0.5	744,694	0.0
	地 方 交 付 税	4,860,000	0.8	4,830,000	▲ 0.6	4,872,000	0.9
	国 庫 支 出 金	1,557,838	11.5	1,520,238	▲ 2.4	1,593,438	4.8
	県 支 出 金	943,179	6.3	933,747	▲ 1.0	924,410	▲ 1.0
	市 債	1,702,400	25.6	1,780,000	4.6	1,890,000	6.2
	計	9,811,853	6.7	9,808,679	0.0	10,024,542	2.2
合 計		17,440,000	8.8	17,514,863	0.4	17,808,873	1.7

(歳出)

区 分		令和6年度(当初)		令和7年度(計画)		令和8年度(計画)	
		総 額	対前年比(%)	総 額	対前年比(%)	総 額	対前年比(%)
義 務 的 経 費	人 件 費	2,694,731	3.5	2,667,784	▲ 1.0	2,681,123	0.5
	扶 助 費	2,049,847	8.1	2,060,096	0.5	2,070,396	0.5
	公 債 費	1,522,446	4.1	1,435,852	▲ 5.7	1,534,652	6.9
	計	6,267,024	5.1	6,163,732	▲ 1.6	6,286,171	2.0
	物 件 費	2,342,943	3.4	2,366,372	1.0	2,378,204	0.5
	維 持 補 修 費	733,638	49.0	736,974	0.5	740,344	0.5
	補 助 費 等	2,119,485	▲ 2.7	2,149,685	1.4	2,155,685	0.3
	投 資 的 経 費	2,494,839	22.7	2,611,823	4.7	2,757,971	5.6
	(1) 普通建設事業費	2,491,739	22.7	2,608,723	4.7	2,754,871	5.6
	(2) 災害復旧事業費	3,100	10.7	3,100	0.0	3,100	0.0
	繰 出 金	1,150,581	▲ 0.1	1,162,087	1.0	1,173,708	1.0
	積 立 金	2,000,890	24.5	2,000,890	0.0	2,000,890	0.0
	そ の 他	330,600	▲ 2.3	323,300	▲ 2.2	315,900	▲ 2.3
	投資及び出資、貸付金	300,600	▲ 2.5	293,300	▲ 2.4	285,900	▲ 2.5
	予 備 費	30,000	0.0	30,000	0.0	30,000	0.0
	合 計	17,440,000	8.8	17,514,863	0.4	17,808,873	1.7

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

